



2025 年度は、2000 年に発生し県内に甚大な被害をもたらした東海豪雨災害から25年の節目に当たります。

このたび、東海豪雨災害を振り返り、当時の状況、教訓を次世代に伝えるとともに、気象、治水、地域防災力、災害ボランティアなどについて、その後の対策の進展を確認し、県民、自主防災組織、防災関係機関、行政等が共に防災について考える機会とすることを目的に、『東海豪雨 25 年シンポジウム』を開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時
及び会場

2025年 9月12日 金
13:30-16:30 (13:00 受付開始)

会場

名古屋大学 理学南館 坂田・平田ホール

参加無料

(事前申込み制先着順)

定員 300 名程度

プログラム

13:00 ● 開場 (受付開始)

13:30 ● 開会

13:35 ● 基調講演

14:35 ● 休憩

14:50 ● パネルディスカッション

16:30 ● 閉会



あいち防災キャラクター
防災ナマズン



基調講演

気象予報士・防災士・利き酒師

どい くにひろ
土井 邦裕

経歴

- ・大学在学中に気象予報士の資格を取得
- ・中京テレビ放送、KFB 福島放送で気象キャスターを担当
- ・2021 年より NHK 名古屋放送局で気象キャスターを担当

出演（敬称略：順不同）



ファシリテーター

名古屋大学
減災連携研究センター

特任教授 たしろ たかし
田代 喬



パネリスト

気象予報士

どい くにひろ
土井 邦裕



パネリスト

清須市消防団

さいとう まさみ
団長 齋藤 雅美



パネリスト

認定特定非営利活動法人
（認定 NPO 法人）
レスキューストックヤード

うらの あい
常務理事 浦野 愛



パネリスト

名古屋大学大学院
工学研究科土木工学専攻
博士後期課程 1年 わだち
（名古屋大学防災サークル職）

やすいけ りょう
安池 亮



パネリスト

愛知県建設局河川課長

しもいち こうへい
下市 幸平



東海豪雨

2000年9月11日～12日、愛知県を中心に東海地方の広範囲にわたって大きな被害をもたらした豪雨災害です。2日間の積算降水量は多いところで600mm前後に上り、名古屋市周辺で多数の浸水被害が生じたほか、広い範囲で河道護岸の損壊、がけ崩れ、土石流などによる災害が発生し、交通網が寸断されて、伊勢湾台風以来の大被害をもたらしました。

参加申込方法

右の二次元コード、又は下記 URL にアクセスして Microsoft Forms の Web フォーム画面よりお申込みください。

WEBフォームは
こちら ▶▶▶

<https://forms.office.com/r/xbtRLURr0i?origin=lprLink>



- ※ Web フォームからのお申込みが難しい場合、「問合せ先」までお問い合わせください。
- ※ 申込締切前でも、定員に達し次第受付を締め切ります。
- ※ 参加票は発行しませんので、当日会場にお越しください。
- ※ 定員に達し御参加いただけない場合は、メールにより御連絡します。

申込締切

2025年9月4日木

- ※ 定員に空きがある場合、Web フォーム画面に表示しますので、当日受付も可能です。
- ※ お送りいただいた個人情報は、本シンポジウム以外では使用しません。

問合せ先

愛知県防災安全局防災部防災危機管理課啓発グループ

TEL：052-954-6190 FAX：052-954-6911

メールアドレス：bosai@pref.aichi.lg.jp

※ 電話受付は、平日の午前8時45分から午後5時30分まで



交通・アクセス

名古屋大学 理学南館 坂田・平田ホール

〒464-8602 名古屋市千種区不老町

地下鉄東山線・名城線「名古屋大学」駅 2番出口から徒歩3分

※ 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。